

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院総合内科に、大腿骨近位部骨折で手術歴のある患者さまへ

社会医療法人愛仁会高槻病院総合内科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

大腿骨近位部骨折患者の加療においてホスピタリストが介入した場合のインパクトについての観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院総合内科 専攻医 三木 綾子

3. 研究の目的

本邦において、整形外科領域におけるホスピタリストの活躍の重要性を評価する。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さま

大腿骨近位部骨折の70歳以上の患者さまで、平成27年8月1日から平成28年3月31日までの期間中に、大腿骨近位部骨折の治療を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、内服薬、尿道カテーテル留置期間、末梢ルートの留置期間、リハビリでの伸び率に関する情報です。

(3) 方法

対象となる患者さまで、大腿骨近位部骨折の診断で入院加療を必要とし、手術加療を施行された方において、術後と退院前のFIM変化率を数値化します。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さまを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さまの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さまには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院総合内科 担当医師 三木 綾子

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-mail : rinshokenkyugim@ajk.takatsuki-hp.or.jp